

輝く地域のパートナー



経営管理委員会会長
神農佳人



代表理事理事長
佐藤卓治

ごあいさつ

平素より私ども長野県信用農業協同組合連合会をお引き立ていただき誠にありがとうございます。

当会は、昭和23年の設立以来、皆さまのご愛顧、ご支援をいただくなか、相互扶助精神のもと、農業専門金融機関として県下JAと一体となり長野県農業の発展と農家経済の向上を金融面から支援させていただくとともに、地域金融機関として地域社会、経済の持続的発展に貢献すべく歩んでまいりました。

令和3年度は、日本銀行のマイナス金利政策の長期化や、従来からの人口減少等を背景とした構造不況に加え、オミクロン変異株の出現により日本経済は再び下押されました。このような厳しい情勢において、JAグループが地域の信頼と期待に応える組織となっていくため、各JAは組合員・准組合員の皆さまとのさらなる対話の深化により「自己改革実践サイクルの構築」に向けた取り組みを進めてまいります。

また当会では、中期3ヵ年計画の最終年度として、県下JAの「貸出の強化」や「ライフプランサポートの実践」を支援するとともに、担い手経営体の成長とJA総合事業の成長の両立を図るため「担い手コンサルティング」の取り組みを開始いたしました。今後も役職員一人ひとりが、当会を取り巻く環境の変化に順応し、柔軟な発想を持って、業務の革新に取り組むことが重要と考えております。

私どもの経営理念「いのちを育む農業を基本に据え、安全安心な生活環境・地域づくりを限りなく支援します」を実現すべく、事業機能の絶えざる革新や財務内容の健全・充実化に総力を結集し、会員、地域の皆さまに貢献する地域金融機関として鋭意活動してまいりますので、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

この度、当会の業務内容、活動状況等について皆さまにご紹介するため、ディスクロージャー誌「長野県信連の現況2022」を作成いたしました。特に財務諸表については、当会の活動結果をご確認いただくうえで極めて重要な情報であることを認識し、信頼性確保に努めております。この小冊子により当会に対するご理解を一層深めていただければ幸いです。

令和4年7月

経営管理委員会会長 神農佳人
代表理事理事長 佐藤卓治